

第 1 号様式

匿名データの提供依頼申出書

年 月 日

千葉県知事

様

提供依頼申出者

所属及び職名

氏 名

住 所

生 年 月 日

連絡先郵便番号・所在地

連絡先電話番号

連絡先e-mail

(代理人)

所属及び職名

氏 名

住 所

生 年 月 日

連絡先郵便番号・所在地

連絡先電話番号

連絡先e-mail

知事が行う統計調査に関する千葉県統計調査条例施行規則第 1 4 条で準用する同規則第 7 条第 1 項により、下記のとおり申出をします。

記

1 匿名データの名称及び年次等並びにファイル数	(名称)	(年次等)	(ファイル数)		
2 匿名データの利用目的等	<p>(1) 直接の利用目的</p> <p><input type="checkbox"/> 学術研究</p> <p><input type="checkbox"/> 高等教育 → (利用する学校・学部・学科の名称:)</p> <p style="text-align: right;">※ どちらか一方を選択する。</p> <p>(2) 学術研究又は授業科目の名称等</p> <table border="1" data-bbox="491 1691 1428 2049"> <tr> <td data-bbox="491 1691 1428 1765">① 学術研究又は授業科目の名称</td> </tr> <tr> <td data-bbox="491 1765 1428 2049"> <p>② (学術研究の場合) 学術研究の必要性</p> <p>(高等教育の場合) 授業科目の目的</p> </td> </tr> </table>			① 学術研究又は授業科目の名称	<p>② (学術研究の場合) 学術研究の必要性</p> <p>(高等教育の場合) 授業科目の目的</p>
① 学術研究又は授業科目の名称					
<p>② (学術研究の場合) 学術研究の必要性</p> <p>(高等教育の場合) 授業科目の目的</p>					

	<p>③ (学術研究の場合) 学術研究の内容及び匿名データを利用する方法</p> <p>(高等教育の場合) 授業科目の内容及び匿名データを利用する必要性及び方法</p>
	<p>④ 匿名データから作成する統計等の内容</p>
	<p>⑤ (学術研究の場合) 学術研究の実施期間</p> <p>(高等教育の場合) 授業科目の実施期間</p>
	<p>(3) 匿名データのすべての利用目的</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p> <p>※ (1)及び(4)に記載する利用目的以外のすべての利用目的を記入する。</p>
	<p>(4) 成果の公表方法</p> <p><input type="checkbox"/> 論文(公表の方法: 予定時期 年 月)</p> <p><input type="checkbox"/> 報告書(公表の方法: 予定時期 年 月)</p> <p><input type="checkbox"/> 学会・研究会等で発表(公表の方法: 予定時期 年 月)</p> <p><input type="checkbox"/> 学会誌等に掲載(公表の方法: 予定時期 年 月)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (具体的な公表方法: 予定時期 年 月)</p> <p>※ 予定している全てのものを選択する。</p>
3 匿名データの提供希望年月日	<p>(年月日)</p> <p>(理由)</p>
4 匿名データの利用場所、保管場所及び管理方法	<p>(利用場所、保管場所)</p> <p>(管理方法)</p> <p><input type="checkbox"/> ① 匿名データを利用場所(匿名データの保管を含む)は、施錠可能な場所に限定される。</p> <p><input type="checkbox"/> ② 上記スペースから匿名データが持ち出されない。</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 匿名データは、限定された記録媒体に記録され、当該限定された記録媒体が施錠可能なキャビネット等で保管される。</p> <p><input type="checkbox"/> ④ 匿名データを利用するときに、その場所に存在する者が承諾された利用者に制限されること。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤ 匿名データの利用時のコンピュータの環境として、インターネット等の外部ネットワークに接</p>

	<p>続した状態としない。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥ 匿名データを利用するコンピュータ等に、アンチウイルスソフトの導入、セキュリティホール対策の導入、ID・パスワード認証の導入、スクリーンロックの導入が図られている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑦ 外部ネットワークに接続する可能性のあるコンピュータや利用者以外の者が使用するコンピュータに匿名データ及び中間生成物を残留させない措置をとる。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑧ その他 ()</p> <p style="text-align: right;">※ 該当するものをすべてチェックする。</p>			
5 匿名データの利用期間	<p>自 年 月 日</p> <p>至 年 月 日</p>			
6 匿名データを取り扱う者の氏名等 (氏名、所属・職名、利用場所)	氏名	所属	職名等	利用場所
<p>※1 提供依頼申出者及び利用者、委託する場合の委託先、教育目的で利用する場合の指導教官(監督者)、学生、その他取扱者の区分が明確に分かるように所属・職名等の欄に記載すること</p> <p>※2 集計等の民間委託を行う場合はその旨及び委託先で匿名データを取り扱う者の氏名、所属等を記載すること</p>				
7 倫理教育の内容				
※ (教育目的に利用する場合で、学生に直接に匿名データを利用させる場合は、あらかじめ行う統計利用に係る倫理教育(制度、遵守事項、罰則等の教育)の内容)				
8 現に提供を受け、又は今後提供を依頼する予定がある調査票情報及び他の匿名データ	(現に提供を受けている調査票情報及び匿名データ)			
※ 国の匿名データを含む。	(今後提供を依頼する予定の調査票情報及び匿名データ)			
9 匿名データの提供方法	<p>提供方法 (記録媒体)</p> <p><input type="checkbox"/> F D <input type="checkbox"/> C D - R <input type="checkbox"/> D V D - R</p> <p style="text-align: right;">※ 希望する記録媒体をチェックする。</p>			
10 その他必要な事項				
※ 利用目的の公益性を裏付ける資料名を記入し、その資料を添付すること				

11 連絡担当者の氏名等	① 所属及び職名 ② 氏名 ③ 連絡先郵便番号・所在地 ④ 連絡先電話番号 ⑤ 連絡先e-mail
--------------	---

備考

- 1 提供依頼申出者が自然人の場合にあつては、「氏名」、「住所」、「生年月日」、「連絡先電話番号」及び「連絡先e-mail」を記載すること。また、提供依頼申出者が法人その他の団体に属する場合は、所属及び職名を記載する。
- 2 提供依頼申出者が法人その他の団体の場合にあつては、「提供依頼申出者」欄には、「法人の名称」、「法人の住所」及び「法人の連絡先電話番号」、法人その他の団体の代表者の「職名」、「氏名」、「住所」、「生年月日」及び「連絡先電話番号」を記載する。
 なお、「法人の住所」については、本店又は主たる事務所の所在地を記載し、「法人の連絡先電話番号」については代表番号を記載すること。
- 3 記載内容が多くなる場合には、必要に応じて、様式には簡潔にその概要及び「詳細は別添〇参照」の旨を記載するとともに、詳細を記載した資料を添付することとして差し支えない。
- 4 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。